



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6647 URL <http://www.morio.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 裕之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 清水 毅 (TEL) 03-3691-3181  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	9,212	23.7	735	114.8	744	117.4	568	168.5
2024年3月期	7,448	△5.7	342	24.6	342	20.6	211	42.2
(注) 包括利益	2025年3月期		545百万円(29.3%)		2024年3月期		422百万円(100.7%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	417.11	—	11.5	8.7	8.0
2024年3月期	154.03	—	4.7	4.3	4.6

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	8,905	5,158	57.9	3,836.97
2024年3月期	8,220	4,732	57.6	3,441.34

(参考) 自己資本 2025年3月期 5,158百万円 2024年3月期 4,732百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△91	△96	144	693
2024年3月期	604	△226	△312	739

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	—	—	50.00	50.00	68	32.5	1.5
2025年3月期	—	—	—	60.00	60.00	80	14.4	1.6
2026年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00		29.6	

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,200	3.8	170	51.4	160	43.4	110	45.0	80.68
通期	8,500	△7.7	350	△52.4	350	△53.0	230	△59.6	168.69

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2025年3月期	1,425,000株	2024年3月期	1,425,000株
2025年3月期	80,529株	2024年3月期	49,719株
2025年3月期	1,363,427株	2024年3月期	1,375,289株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	8,396	20.1	644	87.9	670	86.3	433	87.9
2024年3月期	6,994	△8.4	343	11.0	360	11.2	230	10.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	317.98		—					
2024年3月期	167.80		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2025年3月期	8,583		5,185		60.4	3,857.03		
2024年3月期	8,113		4,890		60.3	3,555.79		

(参考) 自己資本 2025年3月期 5,185百万円 2024年3月期 4,890百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策のもとで緩やかな回復基調となりましたが、世界的な金融引き締めを受けたインフレや円安の進行等の影響を受けて、幅広い品目で価格の上昇が続きました。世界経済においては、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化により不安定な国際情勢が続いています。

このような経営環境の中、営業活動・生産活動を展開した結果、当連結会計年度の売上高は92億12百万円（前年同期比17億64百万円、23.7%増）となり、受注高は104億66百万円（前年同期比26億7百万円、33.2%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### [電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は90億57百万円（前年同期比17億61百万円、24.1%増）となり、受注高は104億66百万円（前年同期比26億7百万円、33.2%増）となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、国内鉄道車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は58億42百万円（前年同期比1億88百万円、3.3%増）となり、受注高は79億21百万円（前年同期比30億63百万円、63.0%増）となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心に受注活動を展開した結果、売上高は18億88百万円（前年同期比7億34百万円、63.7%増）となり、受注高は14億28百万円（前年同期比1億34百万円、8.6%減）となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への船舶用機器を中心に受注活動を展開した結果、売上高は13億27百万円（前年同期比8億38百万円、171.9%増）となり、受注高は11億16百万円（前年同期比3億20百万円、22.3%減）となりました。

#### [不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は1億54百万円（前年同期比2百万円、1.8%増）となりました。

利益につきましては、売上高の増加により、当連結会計年度の営業利益は7億35百万円（前年同期比3億93百万円、114.8%増）、経常利益は7億44百万円（前年同期比4億2百万円、117.4%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高の増加と繰延税金資産の計上による法人税等調整額（益）63百万円の計上により、5億68百万円（前年同期比3億56百万円、168.5%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.3%増加し、57億35百万円となりました。これは、主として売掛金が8億7百万円増加し、棚卸資産が1億円減少したこと等によります。

#### (固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.8%増加し、31億69百万円となりました。これは、主として繰延税金資産が62百万円、その他のうち差入保証金が79百万円増加したこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて8.3%増加し、89億5百万円となりました。

#### (流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて13.3%増加し、31億43百万円となりました。これは、主として短期借入金4億6百万円、未払法人税等1億28百万円、その他のうち未払消費税等1億円増加し、支払手形及び買掛金1億36百万円、電子記録債務が1億66百万円減少したこと等によります。

#### (固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて15.5%減少し、6億3百万円となりました。これは、主としてリース債務が60百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.4%増加し、37億46百万円となりました。

## (純資産)

株主資本は、前連結会計年度末に比べて11.1%増加し、44億96百万円となりました。これは、主として利益剰余金が4億99百万円増加し、自己株式取得により51百万円減少したこと等によります。

その他の包括利益累計額合計は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し、6億62百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が18百万円減少したこと等によります。

この結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.0%増加し、51億58百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ45百万円減少し、6億93百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は91百万円（前連結会計年度は6億4百万円の獲得）となりました。

この主な要因は、収入については税金等調整前当期純利益7億18百万円、減価償却費2億10百万円、棚卸資産の減少額97百万円、未収消費税等の減少額50百万円、未払消費税等の増加額1億円等であり、支出については売上債権の増加額8億24百万円、仕入債務の減少額2億78百万円、差入保証金の増加額79百万円、法人税等の支払額1億5百万円等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は96百万円（前連結会計年度は2億26百万円の使用）となりました。

この主な要因は、支出について有形固定資産の取得による支出95百万円等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は1億44百万円（前連結会計年度は3億12百万円の使用）となりました。

この主な要因は、収入については短期借入金の増加額4億10百万円等であり、支出については長期借入金の返済による支出73百万円、リース債務の返済による支出73百万円、自己株式の取得による支出51百万円、配当金の支払額68百万円等によるものです。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、個人消費の拡大等により国内経済は緩やかに成長していくことが期待されます。一方で、地政学的リスクによるエネルギー・原材料価格の高騰やアメリカの経済政策の動向など、依然として先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

当社グループといたしましては、このような経営環境のもとでも積極的な受注活動を展開するとともに、競争力のより一層の向上を目指し、全社を挙げたコストダウンと生産性の向上に取り組み、取引先の多用なニーズに応えるべく、品質の維持・向上に向けて製品・部品の更なる開発・改良の推進に鋭意努力していく所存であります。

以上により、次期（2026年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高85億円、営業利益3億50百万円、経常利益3億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億30百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	979,277	933,734
受取手形	5,263	24,307
売掛金	1,294,628	2,101,632
電子記録債権	279,381	276,085
商品及び製品	289,347	112,095
仕掛品	1,403,794	1,359,841
原材料及び貯蔵品	784,523	905,105
その他	70,591	22,431
流動資産合計	5,106,808	5,735,234
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,176,161	3,222,692
減価償却累計額	△1,835,429	△1,912,139
建物及び構築物(純額)	1,340,731	1,310,552
機械装置及び運搬具	334,521	377,036
減価償却累計額	△235,902	△257,283
機械装置及び運搬具(純額)	98,618	119,752
土地	63,720	63,720
リース資産	132,608	126,274
減価償却累計額	△65,029	△78,590
リース資産(純額)	67,579	47,683
その他	278,320	304,811
減価償却累計額	△224,077	△247,004
その他(純額)	54,243	57,807
建設仮勘定	5,837	-
有形固定資産合計	1,630,731	1,599,517
無形固定資産		
ソフトウェア	44,948	45,560
リース資産	78,559	44,708
その他	5,499	11,464
無形固定資産合計	129,006	101,733
投資その他の資産		
投資有価証券	1,299,357	1,279,784
繰延税金資産	-	62,200
その他	54,223	126,550
投資その他の資産合計	1,353,580	1,468,534
固定資産合計	3,113,318	3,169,786
資産合計	8,220,127	8,905,021

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	702,553	565,878
電子記録債務	979,999	813,567
短期借入金	527,115	934,088
1年内返済予定の長期借入金	73,562	39,996
リース債務	73,159	60,997
未払法人税等	76,877	205,320
賞与引当金	151,090	175,320
役員賞与引当金	26,000	48,000
廃棄物処理費用引当金	-	25,630
その他	163,118	274,245
流動負債合計	2,773,475	3,143,043
固定負債		
長期借入金	360,044	320,048
リース債務	114,886	54,491
繰延税金負債	177,855	160,220
その他	61,056	68,518
固定負債合計	713,841	603,277
負債合計	3,487,317	3,746,320
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,048,500	1,048,500
資本剰余金	897,272	897,272
利益剰余金	2,172,693	2,672,635
自己株式	△70,800	△122,099
株主資本合計	4,047,666	4,496,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	641,214	623,178
為替換算調整勘定	43,929	39,213
その他の包括利益累計額合計	685,143	662,391
純資産合計	4,732,810	5,158,700
負債純資産合計	8,220,127	8,905,021

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	7,448,222	9,212,733
売上原価	6,064,826	7,348,041
売上総利益	1,383,396	1,864,692
販売費及び一般管理費	1,040,902	1,129,065
営業利益	342,494	735,626
営業外収益		
受取利息	4	10
受取配当金	18,535	22,345
受取補償金	1,244	9,888
雑収入	9,808	7,942
営業外収益合計	29,592	40,187
営業外費用		
支払利息	23,118	26,960
為替差損	5,493	4,084
雑損失	896	0
営業外費用合計	29,509	31,045
経常利益	342,577	744,768
特別損失		
固定資産除却損	745	143
廃棄物処理費用引当金繰入額	-	25,630
特別損失合計	745	25,773
税金等調整前当期純利益	341,832	718,994
法人税、住民税及び事業税	121,686	229,357
法人税等調整額	8,308	△79,068
法人税等合計	129,995	150,289
当期純利益	211,837	568,705
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	211,837	568,705



## 連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	211,837	568,705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	199,863	△18,036
為替換算調整勘定	10,398	△4,716
その他の包括利益合計	210,261	△22,752
包括利益	422,099	545,953
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	422,099	545,953
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,048,500	897,272	2,002,115	△70,750	3,877,137
当期変動額					
剰余金の配当			△41,259		△41,259
親会社株主に帰属する当期純利益			211,837		211,837
自己株式の取得				△49	△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	170,577	△49	170,528
当期末残高	1,048,500	897,272	2,172,693	△70,800	4,047,666

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	441,351	33,530	474,882	4,352,019
当期変動額				
剰余金の配当				△41,259
親会社株主に帰属する当期純利益				211,837
自己株式の取得				△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	199,863	10,398	210,261	210,261
当期変動額合計	199,863	10,398	210,261	380,790
当期末残高	641,214	43,929	685,143	4,732,810

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,048,500	897,272	2,172,693	△70,800	4,047,666
当期変動額					
剰余金の配当			△68,764		△68,764
親会社株主に帰属する当期純利益			568,705		568,705
自己株式の取得				△51,299	△51,299
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	499,941	△51,299	448,642
当期末残高	1,048,500	897,272	2,672,635	△122,099	4,496,308

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	641,214	43,929	685,143	4,732,810
当期変動額				
剰余金の配当				△68,764
親会社株主に帰属する当期純利益				568,705
自己株式の取得				△51,299
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△18,036	△4,716	△22,752	△22,752
当期変動額合計	△18,036	△4,716	△22,752	425,890
当期末残高	623,178	39,213	662,391	5,158,700

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	341,832	718,994
減価償却費	201,113	210,938
受取利息及び受取配当金	△18,540	△22,356
支払利息	23,118	26,960
売上債権の増減額 (△は増加)	295,932	△824,093
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△210,086	97,043
仕入債務の増減額 (△は減少)	172,351	△278,318
長期前払費用償却額	642	900
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,960	24,230
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,000	22,000
廃棄物処理費用引当金の増減額 (△は減少)	-	25,630
固定資産除売却損益 (△は益)	745	72
その他の営業外損益 (△は益)	809	△189
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△50,140	50,140
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△85,156	100,005
差入保証金の増減額 (△は増加)	-	△79,365
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,194	2,711
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	55,081	△46,510
その他	96	△5,885
小計	728,644	22,906
利息及び配当金の受取額	18,540	22,356
利息の支払額	△17,987	△31,520
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△124,858	△105,659
営業活動によるキャッシュ・フロー	604,338	△91,916
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△240,000	△240,000
定期預金の払戻による収入	240,000	240,000
有形固定資産の取得による支出	△186,027	△95,868
無形固定資産の取得による支出	△35,130	△13,221
有形固定資産の除却による支出	△601	-
投資有価証券の取得による支出	△425	△461
預り保証金の返還による支出	△44	△24
預り保証金の受入による収入	25	6
長期前払費用の取得による支出	△4,500	-
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	272	13,493
投資活動によるキャッシュ・フロー	△226,431	△96,076
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	410,992
長期借入金の返済による支出	△142,433	△73,562
リース債務の返済による支出	△78,499	△73,435
自己株式の取得による支出	△49	△51,299
配当金の支払額	△41,023	△68,337
財務活動によるキャッシュ・フロー	△312,005	144,358
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,628	△1,908
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	73,529	△45,543
現金及び現金同等物の期首残高	665,748	739,277
現金及び現金同等物の期末残高	739,277	693,734

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、営業の核となる「電気機器製造販売事業」と「不動産関連事業」を種類別セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「電気機器製造販売事業」は鉄道関連事業、自動車関連事業、船舶等関連事業の営業事業部門に展開しております。

鉄道関連事業は、鉄道事業者、鉄道車両メーカー等に販売する配電箱、配電盤、行先表示器、旅客情報表示装置、車両用モニタリングシステム、暖房器、主幹制御器、補助回路機器、LED照明器具、各種照明配線器具、各種保安機器、地上用設備機器等を製造販売しております。

自動車関連事業は、高速道路会社各社、国土交通省等に販売する自走式標識車、各種車載標識装置、地上設備用分電盤、各種保安機器、投光器、道路用各種情報装置等を製造販売しております。

船舶等関連事業は、LED照明灯、各種防爆灯及び防爆器具、艦艇用照明配電器具、船用各種照明器具、船用情報案内装置、船用電気通信器具等、大型情報表示装置、各種情報ボード、セキュリティー関連機器等を製造販売しております。

「不動産関連事業」は、東京都葛飾区に所有する賃貸マンション4棟、千葉県松戸市に所有する賃貸マンション1棟、計5棟の不動産賃貸事業を運営しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントごとの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	7,296,176	152,045	7,448,222	—	7,448,222
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,296,176	152,045	7,448,222	—	7,448,222
セグメント利益	405,265	73,881	479,147	△136,653	342,494
セグメント資産	6,864,549	644,427	7,508,977	711,150	8,220,127
その他の項目					
減価償却費	140,826	41,152	181,978	10,697	192,676
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	288,772	1,169	289,941	8,047	297,989

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△136,653千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△136,653千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額711,150千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産711,150千円が含まれております。
  - (3) 減価償却費の調整額10,697千円には、各報告セグメントに配分していない全社減価償却費10,697千円が含まれております。
  - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額8,047千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加8,047千円が含まれております。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	9,057,935	154,798	9,212,733	—	9,212,733
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,057,935	154,798	9,212,733	—	9,212,733
セグメント利益	786,920	82,599	869,520	△133,893	735,626
セグメント資産	7,552,757	605,465	8,158,222	746,798	8,905,021
その他の項目					
減価償却費	151,200	39,705	190,905	10,835	201,741
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	149,610	743	150,353	1,074	151,427

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△133,893千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△133,893千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額746,798千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産746,798千円が含まれております。
- (3) 減価償却費の調整額10,835千円には、各報告セグメントに配分していない全社減価償却費10,835千円が含まれております。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,074千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加1,074千円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
三菱電機株式会社	1,613,475	電気機器製造販売事業

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
三菱電機株式会社	1,520,675	電気機器製造販売事業
防衛装備庁	1,172,434	電気機器製造販売事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	3,441.34円	3,836.97円
1株当たり当期純利益	154.03円	417.11円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	211,837	568,705
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	211,837	568,705
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,375	1,363

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,732,810	5,158,700
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,732,810	5,158,700
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	1,375	1,344

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。